

ほつと すぺへす

No.110
2019・11

今号では

全国手をつなぐ育成会連合会 事業所協議会

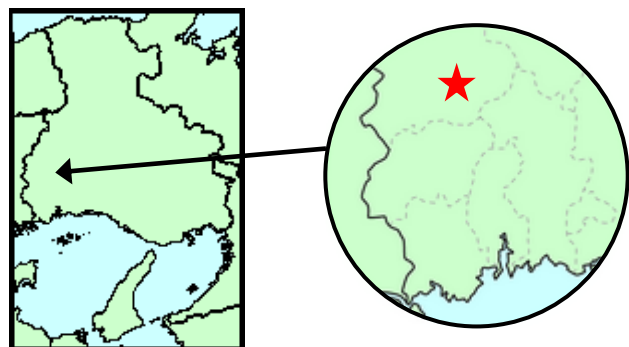
- ◆令和元年度 全国研修大会 静岡大会 開催のお知らせ
- ◆台風で冠水した農地の復旧方法について教えてください



【はなさきむら作業所の皆さん】

全国の事業所から

(社福) はなさきむら
 はなさきむら作業所
 ≪兵庫県 佐用郡 佐用町≫



ほっとすぺーす

今号の目次

No.110 2019年11月発行

3



令和元年度 全国手をつなぐ育成会連合会 事業所協議会
全国研修大会 静岡大会 開催のお知らせ

7



台風で冠水した農地の復旧方法について教えてください

8



全国の事業所から

はなさきむら作業所（兵庫県 佐用郡 佐用町）

10



地区協議会より

東京都手をつなぐ育成会 地域法人協議会事業所
実践発表会を行いました（東京都）

14



編集後記

おらせ

事業所の自慢の自主製品を教えてください

事業所協議会ニュース「ほっとすぺーす」では、事業所の自主製品の紹介コーナーの掲載を予定しています。

事業所での選りすぐりの商品を教えてください。

◆投稿の方法

- ・メール本文に、事業所名・事業所住所・事業所電話番号・氏名を明記してください。
- ・600字程度の商品の紹介原稿（word形式）、写真3～4点を添付してください
- ・購入する場合の方法もご記載ください。

【送付先】 zennoku-ikusei-zigyousyo-news@outlook.jp



全国事業所協議会より

令和元年度 全国手をつなぐ育成会連合会 事業所協議会全国研修大会 静岡大会 開催 のお知らせ

今年の事業所協議会全国研修大会は、2020年（令和2年）1月25日（土）に静岡商工会議所（静岡県 静岡市）で開催します。

大会テーマとしては、『住み慣れた地域での生活を支えるために』と題し、障害者自立支援法から障害者総合支援法となり、その間、全国各地に広がった就労継続支援B型ならびに生活介護のあるべき姿について考えます。

大会では、基調講演として厚生労働省の障害者政策総合研究事業の一つで、就労継続支援B型および生活介護のあり方の研究事業を行った国立重度知的障害者総合施設のぞみの園より、研究の背景や概要等を報告いただき理解を深めます。

次のシンポジウムでは、地元静岡県をはじめ全国各地の事業所より就労継続支援B型や生活介護での取り組みについての報告から、障害のある人の地域での生活を支えるために、制度に右往左往するのではなく原点に立ち返り、障害福祉サービス事業所としての本質を見つめ直したいと考えます。

なお、大会要綱ならびに申込書の様式については、会員事業所に11月8日付けで電子メールにて送信をしておりますので、ご確認をお願い致します。

1. 日 時

2020年（令和2年）1月25日（土）
研修会 10：15～17：00
情報交換会 18：00～20：00

2. 会 場

静岡商工会議所静岡事務所 5階ホール（JR静岡駅から徒歩約6分）
（静岡県 静岡市 葵区 黒金町20-8）

3. 主 催

全国手をつなぐ育成会連合会
全国手をつなぐ育成会連合会事業所協議会
特定非営利活動法人 静岡県作業所連合会・わ

4. 共 催

静岡県手をつなぐ育成会

5. 参加費

研 修 大 会 : 4,000円
※昼食に弁当を注文される場合は別途1,300円が必要です。
情 報 交 換 会 : 8,000円

6. 日 程

9:30 ~ 10:15	受付
10:15 ~ 11:00	開会式
11:00 ~ 12:00	行政説明 厚生労働省 社会・援護局 障害保健福祉部 障害福祉課 課長補佐 米澤 祐介 氏
12:00 ~ 13:00	昼食
13:00 ~ 14:00	研究報告 国立重度知的障害者総合施設 のぞみの園 総務企画局 研究部 研究員 岡田 裕樹 氏
14:00 ~ 14:15	休憩
14:15 ~ 16:45	シンポジウム
16:45 ~ 17:00	まとめ
18:00 ~ 20:00	情報交換会 (ホテルセンチュリー静岡)

7. お申し込み方法

別紙「申込書」でFAXにてお申し込みください。

8. お申し込み締め切り

12月20日(金)まで

9. お申し込み先

(株)近畿日本ツーリスト首都圏 静岡支店 静岡フォーラム2020係
(担当:橋本・島名)

電話番号 054-254-4646

FAX番号 054-255-6639

知的障がい・発達障がい・ダウン症・てんかんのある方のために

ぜんち共済ができること。

<p>ぜんちの あんしん保険 東京海上日動の個人賠償責任補償付 少額短期健康総合保険(損害知型) 2016年創設</p> <p>病气やケガでの入院 虐待・差別・逮捕に 対応</p> <p>誤って物を壊してしまう…</p> <p>最高日額1万円 弁護士費用補償 個人賠償責任補償最高5億円※</p> <p><small>※(総合生活保険(個人賠償責任補償))引受保険会社:東京海上日動火災保険株式会社</small></p>	<p>ぜんちの こども傷害保険 東京海上日動の個人賠償責任補償付 権利補償付傷害保険(2016年創設)</p> <p>日常生活でケガをすることが多い… トラブルに巻き込まれた際、誰も助けてくれない… 当事者同士での解決が難しい…</p> <p>入院・通院を日額保障 弁護士がサポート 示談交渉サービス付き</p>	<p>特別支援教育を必要とされている方のための保険</p>
--	---	-------------------------------

ネット申込・年払・月払OK | クレジットカード払OK※ネット申込みのみ | 詳しい資料のご請求・お問合せは下記までお気軽にどうぞ

※ご契約にあたっては必ず「ご契約に際しての重要事項」「約款」東京海上日動の「重要事項説明書」をよくお読みください。ご不明な点等がある場合には、ぜんち共済株式会社までお問い合わせください。



ぜんち共済株式会社
ZENCHI 関東財務局長(少額短期保険)第14号

〒101-0032 東京都千代田区岩本町三丁目5番8号岩本町シティプラザビル5F

コールセンター

0120-322-150

URL: <http://www.z-kyosai.com/>

ぜんち共済

[2017年12月作成 17-T08668]



令和元年度 全国手をつなぐ育成会連合会事業所協議会全国研修大会 静岡大会
「作業所の未来を地方から切り開く 静岡フォーラム 2020」
大会参加申込書 兼 情報交換会・宿泊申込 の ご案内

大会参加・情報交換会参加申込書も兼ねています。別紙必ず返送下さい。

宿泊案内 前泊1月24日(金)、当日泊25日(土)

※1泊あたり(お一人様)

No.	ホテル名	室数	料金(税込)	朝食内容	① 大会会場 徒歩 ② 静岡駅 徒歩 ③ 懇親会会場 徒歩
①	サンパレスホテル (駅、懇親会会場の間)	シングル40室	¥8,000	和定食 6:30～	① 徒歩7分 ② 徒歩3分 ③ 徒歩3分
②	ホテルアーバント静岡 (少し離れますが、 リーズナブル)	シングル10室	¥7,000	簡易バイキング 7:00～	① 徒歩11分 ② 徒歩6分 ③ 徒歩8分
③	第一ホテル静岡 (大会会場に一番近い)	24日喫煙 シングル10室 25日禁煙 シングル20室	¥8,500	バイキング 6:45～	① 徒歩2分 ② 徒歩6分 ③ 徒歩8分
④	静岡タウンホテル (繁華街に一番近い)	シングル20室	¥8,000	パン・コーヒー・ スープ 7:00～	① 徒歩7分 ② 徒歩9分 ③ 徒歩11分
⑤	ホテルニュー静岡 (駅と懇親会会場に近い)	シングル20室	1/24 ¥9,000 1/25 ¥10,000	バイキング 6:45～	① 徒歩9分 ② 徒歩3分 ③ 徒歩1分

*利用ホテルはお申込順となります。お早目にお申込下さい。申込多数の場合は、上記ホテル以外となる場合があります。

*静岡駅から大会会場は徒歩6分程度、大会会場と懇親会会場は徒歩8分程度となります。

お申込先 下記まで FAX にてお申込下さい。 **(12月20日(金)迄)**

- ① 別紙、「申込書」を記載の上、Faxにてお申込み下さい。トラブル防止の為、電話で受付・変更は不可。
- ② お申込後、弊社より予約回答書兼引換書、計算書、領収書発行依頼書を12月27日までにFAX致します。
- ③ 請求書は別途発送致します。1月14日迄に銀行振込をお願いいたします。振込手数料はご負担下さい。
- ④ 領収書は基本的に、銀行の振込控えをご利用下さい。どうしてもご希望の場合は、回答書と同時に送りする領収書発行依頼書を御利用下さい。大会終了後に発送予定です。

(株)近畿日本ツーリスト首都圏 静岡支店 静岡フォーラム 2020 係 (担当: 橋本・島名)

TEL 054-254-4646 FAX 054-255-6639

〒420-0857 静岡市葵区御幸町6-11 営業時間: 平日9:15～17:45(土・日・祝日、年末年始の一部はお休みです)

(株)近畿日本ツーリスト首都圏静岡支店 静岡フォーラム2020係 (FAX054-255-6639)

令和元年度 全国手をつなぐ育成会連合会事業所協議会全国研修大会 静岡大会

「作業所の未来を地方から切り開く 静岡フォーラム2020」大会専用申込書

(参加者複数の場合は、コピーしてご利用下さい)

2019年 月 日

法人名		所属 都道府県	都道 府県
事業所名		役職	
フリガナ		電話番号	— —
氏名		当日連絡 の付く 携帯番号	— — 携帯番号は、必ずご記入下さい
請求書 送付先 住所	〒 —	回答送付 FAX 番号	— —
右記は 必須回答	大会参加		参加・不参加
	情報交換会		参加・不参加
	弁当申し込み		有り・無し
宿泊希望の場合は、下記の記載下さい。			
希望順 (できれば複数記載)	希望ホテルNo.と ホテル名を記載下さい		1/24 (大会前日) 宿泊希望日に○
	ホテルNo.	希望ホテル名	1/25 (大会当日) 宿泊希望日に○
第1希望			
第2希望			
第3希望			
利用交通機関に○または記載 電車・乗用車・その他 () 喫煙希望のある方は右に○をお願いします。(宿舍によりご希望に答えられない場合があります) 喫煙希望 基本、禁煙にて手配致しますが、消臭対応となる場合があります。ご了承下さい。 【その他ご希望等】			

取消料金

取消、変更は必ず FAX にてご連絡ください。

電話でのお申込、変更、取消は行き違い等のトラブル防止の為、ご遠慮ください。
(なお、前日、当日等は宿と近畿日本ツーリスト双方にご連絡をお願いします)

変更・取消申出日	宿泊日の9日前から2日前まで	宿泊日の全日	宿泊日の当日及び無連絡
取消料率	20%	50%	100%



寄せられた声

台風で冠水した農地の復旧方法について教えてください

事業所協議会ニュース「ほっとすぺーす」9月号でもお知らせをしたとおり、台風15号で千葉県を中心に、九州北部水害で佐賀県・福岡県・長崎県を中心に大きな被害が発生しました。

さらにその後の10月に上陸した台風19号やその後の大雨では、関東甲信越地方ならびに東北地方に大きな被害が発生しています。

改めて甚大な被害を受けられた皆さまには謹んでお見舞申しあげますとともに、一日も早い被災地の復旧と復興、被災された皆さまのご健康と生活再建を心よりお祈り申しあげます。

また、「ほっとすぺーす」10月号でも一部ご案内をしておりましたが、全国手をつなぐ育成会連合会（以下、全国連合会）では、台風15号と九州北部水害、その後の台風19号が激甚災害に指定されたのを受け、10月7日付けのご案内に加えて11月1日付けで都道府県・政令指定都市育成会に向け、これらの災害にかかる災害支援義援金・災害支援活動資金の継続募集のご案内をしています。

そして、このたび水害被害に遭われたところから、全国の事業所の皆さんのお知恵を借りたいということで、お問い合わせがありましたので紹介を致します。

今回の台風19号とその後の大雨により河川の水があふれ、日頃から日中活動として利用者さんと花卉栽培や野菜づくりの作業をしている農地が水没してしまいました。

1ヶ月近くたった現在でも川からの堆積物に覆われたままで、作業の再開の見込みがたちません。

もし、冠水した農地再生の方法について、ご存知の方がいらしたら教えてください。

よろしく願い致します。

もし、何かヒントになるような事でもご存知の場合は、事業所協議会事務局までご連絡をお待ちしております。

【Eメール】 zennoku-ikusei-zigyousyo-news@outlook.jp

全国の事業所から

はなさきむら作業所〔社会福祉法人はなさきむら〕 (兵庫県 佐用郡 佐用町)

はなさきむら作業所は、1998年(平成10年)4月に開所した小規模作業所ひまわりを前身としており、社会福祉法人はなさきむら・はなさきむら作業所に発展するまで、4年の歳月を要しました。

障がいのある子どもの親、学校の教員や小児科医師などを中心に、「誰でも入れる作業所」を目ざして、支援費制度が始まった2003年(平成15年)4月に、はなさきむら作業所として開所しました。

開所当時より「仕事をする」多様な環境を提供するために、パン、木工、ぶどう、給食、軽作業などいろいろな作業部を作り、「好きな仕事ができる」作業所を目指しました。



【パン工房テクノ店の作業】



【ぶどう結果枝の先端つる取り作業】

まず、パンの製造部門では、千種(ちくさ)の名水であるラドン水を使った無添加の食パンやバラエティーに富んだパンが好評で、近隣にあるショッピングセンターの「光都(こうと)プラザ」にパン工房を開き、工房に隣接の店舗で販売もしています。

次に、農作業の部門では、兵庫県佐用(さよう)町の特産品の「三日月高原ぶどう」の栽培・販売しています。佐用町長賞にも選ばれた味の良いぶどうは、リピーターによりほぼ完売する人気商品です。

そして、給食調理の部門では、2つの障がい福祉事業所と特別養護老人ホームや、近隣にある「道の駅ちくさ」の厨房で働くことができます。

この他には、はなさきむら作業所と特別養護老人ホーム「はなみずき」での清掃作業、地元にある「西新宿おじいちゃんとおばあちゃんのはなしょうぶ園」の管理の手伝い、草刈りなどの下請けなど、屋外の仕事を好む人の働く場を保障しています。

さらには、観光と福祉の連携の挑戦として、「道の駅ちくさ」の指定管理を受け、レストラン・どっぐかふえ・デイキャンプ場、ドッグランを運営し、障がいのある人が職員として働き、作業所の利用者も環境整備・花の管理など仕事をしています。



【「道の駅ちくさ」の厨房の作業】



【「道の駅ちくさ」で花の植え替え作業】



【管理の手伝いをしているしょうぶ園】



【法人で運営しているドッグラン】

“ 障がい者の一般就労 ” を、社会福祉法人が率先して実現すること目指し、はなさきむら作業所を中心に「チャレンジプロジェクト」と銘打った活動を実施しており、はなさきむら作業所から7名、その他事業所から2名、合計9名の障がい者が、法人にパート職員として雇用され、就労支援員のサポートを受けながら活躍しています。社会福祉法人こそ、障がい者雇用のパイオニアになることができると考えています。

そして、今後を見据えると家族なき後の生活保障も必要だと考え、グループホームを作り、作業所等に通う利用者の生活基盤を確立しました。

また、人間のライフスパンにわたるニーズに応える相談支援事業所「ふきのとう」を開設したことにより、当法人が運営する放課後等デイサービス、生活介護、就労継続支援B型、就労継続支援A型、高齢者サービスという、様々なライフスパンにわたる支援を提供できるようになりました。

16年間にこれらの展開ができた最大の理由は、その地域にあるニーズを満たしていくためには、何が必要かを考え、理事会・職員・家族が連携して取り組んできた結果です。そして、現場に即した「学び」、多様な福祉サービスの活動団体での経験などにより、職員の成長・進化がこの発展を実現する力になりました。

自分の力を発揮できる環境と、成長・進化を促す研修により、人は障がいのあるなしに関わらず、自らの可能性を開いていくことができると信じています。

(社会福祉法人 はなさきむら・はなさきむら作業所 施設長 目黒 有博)


地区協議会より
**東京都手をつなぐ育成会 地域法人協議会事業所
実践発表会を行いました**


【事例発表会の様子】

去る10月8日、4回目の開催となる東京都育成会の地域法人協議会実践発表会が、国立オリンピック記念青少年総合センターにて行われました。若手から中堅職員の発表の場（人材育成）と位置付け、様々な事業所の立場から、現状と課題、悩みや目標などを発表とする場とし、参加者は様々な実践例を聞くことで、今後の支援・サービス提供に役立てることをコンセプトとしています。

当日は約80名と多くの方が参加、松崎委員長より最近の障害福祉の状況、台風災害による被災地の状況報告を含めて挨拶をいただいた後、コメンテーターに東洋英和女学院大学 教授 石渡 和実 先生を迎え、6つの事業所より、地域の中でそれぞれの事業所が実践している取り組みについて報告がありました。



【発表者の面々】

今回ありました6つの法人の発表を簡単ではありますが紹介します。

①「多機能型としての取り組み」

特定非営利活動法人 しらゆり しらゆり福祉作業所 野尻 氏・宮沢 氏

法制度の変更により、就労継続支援B型・生活介護で編成をしました。

就労継続支援B型に若くて重度な方が多く、生活介護に開所当初の方など軽度で高齢の方が多い状況です。

セラピードックと利用者の関わりや多くの行事・余暇活動の紹介がありました。



【野尻 氏と宮沢 氏】

2事業に編成したことに対する課題はありますが、開所当時の思いを下に、一人の人として利用者と接する支援を目指していることの報告がありました。

②「過去、現在、これからの歩み ～生活介護事業の日中活動の課題～」

特定非営利活動法人 いもっこの会 グループいもっこ 小尾 氏・櫛引 氏

「楽しくいもっこに来て、楽しくお帰りいただく」を運営・支援基本方針にしています。

利用者の区分更新で区分が5～6となる利用者が倍増しました。一方で付録・ダイレクトメールの作業がなくなり、仕事も収入の減少しています。

これを機会に仕事と余暇の在り方を再検討し、仕事が利用者のモチベーションとなり、工賃が発生することにより楽しみや励みになっていることを再確認しました。

生活介護であっても仕事に取り組むことの重要性を認識し、現在展開していることの報告がありました。



【小尾 氏と櫛引 氏】

③「施設統合 ～法人改革の歩み～」

社会福祉法人 はなゆめ 新川センターきらり 中山 氏

法人内の歴史が異なる2ヶ所の就労継続支援B型の事業所を、多機能型（就労継続支援B型・生活介護）として統合するまでの過程の紹介がありました。

本人・家族の思いに応える取り組みや、余暇活動の新規導入など、細やかな取り組みを進めています。

また、事業所の統合後に起こってきた事象や、親なき後の対応ケースやそれを見据えた切れ目のない支援の在り方など、今後の課題についても報告がありました。



【中山 氏】

④「いつまでも安心して通える作業所を目指して ～高齢となった利用者への支援と課題～」

特定非営利活動法人 かがやき 町屋あさがお 椎崎 氏

高齢となってきた利用者に対する支援を正面から向き合い、悩み、そして様々な工夫を行っている取り組みについて紹介がありました。

一人暮らしの方や高齢のご家族との二人暮らしの方、その他、生活が困難となり、より支援が必要になると思われる方への対応を作業場面・生活場面とに整理しながら、きめ細やかな対応や取り組みについて報告がありました。



【椎崎 氏】

⑤「自主製品の取り組み」

特定非営利活動法人 杉並いずみ 杉並いずみ第一 大久保 氏

質の高い自主製品への取り組みについて紹介がありました。

手織りバック・フェルト製品を、利用者の現状（高齢化・重度化）の中で、長い年月を掛けながら、無理なく、技術の習得が出来るよう作業を細分化して対応されています。

「equalto【イクォルト】」（“デザイン
の力で、障がい者のものづくりを応援したい”を
コンセプトに社会貢献を目的としたブランド：<https://www.equalto.or.jp/>）や「K
URUMIRU【くるみる】」（東京都保健福祉局による都内の事業所の自主製品を取り
扱う店舗：<https://kurumiru.metro.tokyo.jp/>）での販売、大学とのコラボと商品
開発にも重点を置いています。

今後についても、生活介護も視野に入れることを含めた事業展開の報告がありました。



【大久保 氏】



【KURUMIRU】



【equalto】

⑥「意思決定支援 ～「まある」のケースを通して考えた～」

社会福祉法人 江戸川菜の花の会 「まある」相談支援事業所 杉田 氏

質意思決定支援への取り組みについて事業所として、どのような取り組みをしているかについての紹介がありました。

事例の振り返りを通して、利用者の意思・思いを促進する要因・阻害する要因を分析し、権利擁護を含め、その支援が本人の意思決定につながっていたのかどうかについて検証・検討していることについて報告がありました。



【杉田 氏】

実践発表会の最後にありました石渡先生の講評では、利用者に向き合った支援に取り組んでいることに称賛の言葉があり、それぞれの現場の状況はこの実践発表があったからこそ聞けたこと。そしてこれが地域や社会を変える第一歩であり、地域への発信の大きな力をもっているとお話がありました。支援に行き詰まることもあるかもしれないが、支援者同士がこのような場で現状を共有し、話し合える機会の大切さ、これをもとに各事業所・法人が発展していったらとありました。

6つの法人の発表はどれも質が高く、映像や写真など趣向を凝らして、内容豊かに表現されていました。地域の中で、歴史を築いてきた事業所が、日々の暮らしを利用者と過ごす中で、一人ひとりの利用者の思い・意思を尊重し、利用者にとって良い支援とは何かということを考えながら支援をしている点については共通していました。興味深い内容もあり、各事業所からは質疑応答も多数あり、研修の限度時間いっぱいまでやり取りがあり充実した内容でした。

最後に、参加者に向けて、この研修会の報告を事業所に持ち帰り、少しでも他の事業所・法人が行っている取り組みを伝え、地域のネットワークを広げてもらいたいと高田研修委員長の言葉で閉会しました。

地域に根差し、それぞれがそれぞれの地域で歴史をつくり、利用者一人一人の生活を支え合っている。その地域の力が社会全体の大きな力となる。地域法人協議会の大きさを感じた一日となりました。

(地域法人協議会研修委員 ・ 特定非営利活動法人 三鷹はなの会 須藤 恵)

2019年度版

知的障害児者・自閉症児者のための

生活サポート総合補償制度

普通傷害保険(知的障害者等福祉)■体傷害保険特約、地震・噴火・津波危険補償特約セット

2019年 おすすめプランの主な特長

(補償プラン①掛金23,000円の場合)

- 病気・ケガの入院給付金が1泊2日以上入院から補償
- 高額賠償事故に備え、個人賠償を最高3億円まで補償
- ケガの場合の補償が入院保険金が5,000円、通院保険金が3,000円

被保険者 (補償の対象者) 知的障害児者または自閉症児者をご加入できます。	補償期間 (保険のご契約期間) 2019年4月1日から 1年間	掛金 <table style="margin: 0 auto;"> <tr> <td>入院2日目から補償プランB</td> </tr> <tr> <td>掛金… 23,000円(保険料19,810円)</td> </tr> <tr> <td>入院4日目から補償プランA</td> </tr> <tr> <td>掛金… 17,000円(保険料14,810円)</td> </tr> </table>	入院2日目から補償プランB	掛金… 23,000円 (保険料19,810円)	入院4日目から補償プランA	掛金… 17,000円 (保険料14,810円)
入院2日目から補償プランB						
掛金… 23,000円 (保険料19,810円)						
入院4日目から補償プランA						
掛金… 17,000円 (保険料14,810円)						

詳細は担当代理店・扱者または引受保険会社にお問い合わせください。また、ご契約に際しましては、事前に重要事項説明書(契約概要・注意喚起情報)を必ずお読みください。引受保険会社の損害保険募集人は、保険契約の締結の代理権を有しています。

保険のお問合せはこちら

■ 担当代理店・扱者
株式会社 ジェイアイシー
〒160-0023 東京都新宿区西新宿3-2-11
新宿三井ビル2号館2F
TEL: 03-5321-3373
FAX: 03-5321-4774
受付時間: 午前9時～午後5時
(土・日・祝日、年末年始を除く)

ご加入のお問合せはこちら

■ 引受保険会社
AIG損害保険株式会社
<https://www.aig.co.jp/sonpo>
東京第二プロチャネル営業部
〒163-0814 東京都新宿区西新宿2-4-1
新野NSビル14階
TEL: 03-6894-9110
受付時間: 午前9時～午後5時(土・日・祝日、年末年始を除く)

一般社団法人 全国知的障害児者生活サポート協会
 連絡先はTEL又はホームページにてご確認ください。
 TEL: 03-5577-6351 <http://www.zensapo.jp>
 加入窓口は全道の全国知的障害児者生活サポート協会傘下の
 各都道府県団体の事務局となります。

2018年11月現在の内容です。{D-003490 2019.11}

編集後記

12月間近になり、沖縄もやっと半袖姿が少なくなってきました。改めて縦長日本列島の広さを痛感している今日この頃です。

さて、10月31日未明より11時間に亘った大規模火災により、沖縄の歴史的な財産、そしてシンボルである世界遺産の首里城跡に復元された「正殿」など主要な建物が全焼しました。この火災に対して、沖縄県民のみならず全国各地から悲しみの声と共に、「早期の再建に向けた復旧・復興に取り組んでほしい」と法人、個人を問わずに多額の支援金が集められています。沖縄県民の一人として感謝に堪えません。しかし、未だに原因は定かではありませんが、国宝や重要文化財なども含めた貴重な建造物への防火対策への不安はぬぐえず見直しは必然のような気がします。



【消失前の首里城正殿（2019・1）】

話は変わり、11月23日、24日に第6回全国手をつなぐ育成会連合会全国大会・熊本大会（九州地区事業所協議会大会併催）が開催されました。熊本県育成会のご尽力で、オープン前の熊本城ホールにて大会が開催され、約2,300名の参加者が集い、活発な研修や討議が行われました。また「くまもん」の生みの親である小山薫堂氏の講演のほか、本人大会に参加された約570名からは、力強い本人大会決議が発表され、会場には大きな賛同の拍手が響いていました。

（九州ブロック 田中 寛）

【編集人】全国手をつなぐ育成会連合会事業所協議会
事業所協議会ニュース

【発行人】関西障害者定期刊行物協会
543-0015 大阪市天王寺区真田山町 2-2
東興ビル4 F TEL/FAX 06 (6763) 3338

2019年11月発行（通巻110号）
全国手をつなぐ育成会連合会事業所協議会
滋賀県大津市京町 4-3-28 厚生会館内
（事務局連絡先）
岩手県盛岡市下飯岡 15 地割 77-3
TEL 019 (613) 7200 定価 100 円



代表の大沢は、障がい者支援施設「止揚学園」（滋賀県）
に関わって40年です。

福祉は、会計の世界を伴走型で歩かせていただいています。

今、時代はクラウド

ホップ・ステップ・ジャンプで支援です。（ホップは小規模作業所）

ホップの段階でのご予算は、会計指導付き会計ソフトレンタルで、
月額1万円（税抜）からですが、ご相談に応じています。

お客様の大半は、NPO法人・社団法人・社会福祉法人です。

今日も、ありがとうと言っていただけの仕事をします。

株式会社 大沢会計&人事コンサルタンツ

〒020-0137 岩手県盛岡市天昌寺町 7-25

（秋田街道：盛岡駅からタクシーで千円弱、盛岡インターからは5分）

TEL 019-643-3838 FAX 019-643-3837

ホームページは、「大沢会計」 e-mail osawakaikei@tkcnf.or.jp

併設：大沢英夫税理士・行政書士事務所
大沢諄子特定社会保険労務士事務所